

学校名 上尾市立上平小学校
所在地 上尾市大字南102
電話 048-771-1751

1 本校の概要

本校は、明治6年に創立され、今年度148周年を迎えた。学級数18学級、児童数485名の中規模校である。学校教育目標を「心豊かで強い意志を持ち、自ら学ぶ健康でたくましい子」とし、「①進んで学ぶ子②思いやりのある子③責任を果たす子④たくましい子」の育成を目指している。

2 本校の実践

(1) 裾野が広い学校図書館教育



司書教諭や学校図書館支援員だけが熱心に活動していても、児童一人一人が本に親しむことはできない。学校図書館って楽しい場所だね、読書っておもしろいね、と感じられる雰囲気作りは学校全体で行う必要がある。本校では、司書教諭を中心に各種活動を行っているが、他の教員や児童自身の関わりも大変活発であり、それが本好きを広める原動力となっている。

児童図書委員会は、「読書ビンゴ」、「本の福袋」、「クラスのミニ図書館」などの取組に積極的に関わり、当事者意識をもって活動している。また、クラスの話合いにおいて読書活動が議題に挙げられ、独自のイベントを開催することもある。これまでに地道に培ってきた雰囲気作りの賜である。

(2) 本に親しみ、言葉を味わうための取組

上平小学校図書館では、毎年折々に多様なイベントを企画し、好評を得ている。

今年2年目となる「54字の物語」作りは、昨年度よりいっそう多くの作品が集まり、活動がスムーズであった。なんとか54字に収めようと、言葉を工夫した作品も見られ、継続してイベントを行うよさを感じられた。作品を自由に見られるようにしておくことで、児童が互いに読み味わうことができ、このイベントのきっかけとなった本に関心をもつ児童も増えた。



(3) たずねたくなる楽しい図書館

図書館の入り口では、今日は何の日かの掲示と、それに関する本を紹介している。日替わりになっていて、訪ねる度に新しい本と出会える素敵なコーナーである。反対側には校内放送で知らせた本が展示してあり、どちらも児童の視野を広げる工夫となるようにしている。

4年目になる新聞掲示は、今年度は埼玉県に関する記事を中心に取り上げ、目がとまりやすいようにした。また、昨年度コロナ禍のため休止していた新聞クイズを復活させ、そのポストも同じ場所に据えた。ここは、ちょうど図書館へ向かう途中にある掲示板であり、児童が図書館に足を運ぶきっかけの一つとなっている。

図書館には種々のリサーチ、熟考をした上で選書した本を、単に番号順に並べるだけでなく、そのときの動きや時期的なものに合わせて別置することも積極的に行っている。迷っている児童の背中を押したいという願いから、手に取って欲しい本にはポップを添えた。

また、人気のある本の作者については作者の様子を知らせるポップも用意し、その作者が書いた他の作品にも興味をもてるようにしている。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

本に親しむ環境を整え、活発に読書の取組を行い、利用しやすい図書館にすることができた。

(2) 課題

人気の本に貸出しが集中することがあるため、児童には、これからも幅広い読書を勧めていきたい。

(3) おわりに

司書教諭・図書支援員を中心とした全教職員で連携し、今後も魅力ある読書活動を推進していきたい。